

## 会員よりの寄稿

隣の同世代のおじさんも泣いていました。思わずもらい泣きです。

今回はビートルズ曲が多かったのですが、ビートルズナンバーでも初めてライブ披露する曲などもあり音楽に対して常に前向きでありチャレンジしている姿勢が伝わってきます。そのポールの新曲のタイトル名は「NEW」ということです。過去は過去、生まれ変わるんだというメッセージを感じます。同アルバムはオリコンで最年長トップテン入り記録だそうです。

71歳になっても新しいものに取り組もうとする姿勢には感動します。チャレンジする姿こそがポールの若さのエネルギーになっているような気がします。私もギターが好きでたまに弾くのですが思わず新しい弦を翌日に買ってしまいました。



37曲ノンストップの熱唱に感動！

### 11/11大阪公演セットリスト

1	エイト・デイズ・ア・ウィーク
2	セイヴ・アス (* 新作『NEW』)
3	オール・マイ・ラヴィング
4	あの娘におせっかい
5	レット・ミー・ロール・イット
6	ペーパーバック・ライター
7	マイ・ヴァレンタイン
8	1985年
9	ロング・アンド・ワインディング・ロード
10	恋することのもどかしさ
11	夢の人
12	恋を抱きしめよう
13	アナザー・デイ
14	アンド・アイ・ラヴ・ハー
15	ブラックバード
16	ヒア・トゥデイ
17	NEW (* 新作『NEW』)
18	クイニー・アイ (* 新作『NEW』)
19	レディ・マドンナ
20	オール・トゥゲザー・ナウ
21	ラヴリー・リタ
22	エヴリバディ・アウト・ゼア (* 新作『NEW』)
23	エリナー・リグビー
24	ビーイング・フォー・ザ・ベネフィット・オブ・ミスター・カイト
25	サムシング
26	オブ・ラ・ディ、オブ・ラ・ダ
27	バンド・オン・ザ・ラン
28	バック・イン・ザ・U.S.S.R.
29	レット・イット・ビー
30	007死ぬのは奴らだ
31	ヘイ・ジュード
	アンコール
32	デイ・トリッパー
33	ハイ・ハイ・ハイ
34	ゲット・バック
35	イェスタデイ
36	ヘルター・スケルター
37	ゴールデン・スランパー ～キャリー・ザット・ウェイト～ジ・エンド
	はビートルズ